

◆山と大草原、雛まつり

当館では、4月6日まで「井口優絵画展―山と大草原に魅せられて―」を開催中です。八海山と尾瀬の山岳風景と、モンゴルの雄大な草原を描いた風景画を展示しています。大



井口優「不動岳」F40、和紙・油彩・アクリル、2019年

自然の風が感じられる展覧会です。  
 4月11日からは、「絵紙ワンダーランド―小千谷の雛まつり―」を開催します。小千谷では雛まつりに、雛人形とともに多色刷りの浮世絵（錦絵）を飾る風習があります。これを「絵紙」と呼びますが、小千谷独特の風習です。雛人形とともに壁一面に鮮やかな絵紙を飾り、とても華やかです。そうやって昔から愛されてきた絵紙ですが、生活の変化に伴って失われつつありました。現在では小千谷絵紙保存会が立ち上がり、中心となって調査と保存活動をしています。昨年は小千谷市の

◆老化⑦

糖化が進むことにより、タンパク質が本来の役割を果たせなくなることで、ガンの原因にもなり、動脈硬化や糖尿病、認知症、骨粗鬆症、はてはお肌のトラブルも引き起こすことになるそうです。

専門家によれば「糖化が進めば酸化が進み、酸化が進めば糖化も進む」そうです。この悪循環を断つには方法があるのでしょうか？

最終糖化物質（AGE）を阻害する成分として特に注目されるのが緑茶のカテキンです。その抗酸化力でガンを防ぐ成分として知られているカテキンですが、血糖値を抑え、AGEの生成を抑え、さらに体内にできたAGEを減少させる働きまであるそうです。また、AGEを減少させるビタミンとしてB6・B1・Cがあるそうです。さらに最新の研究で注目されているのがアンセリン・カルノシンという鳥の胸肉やマグロ、カツオに含まれる成分です。疲労を回復する作用と酸化による老化の抑制とAGEの体内生産を抑制することでも知られつつあります。

老化に対抗するには、酸化と抗糖化が鍵となるようです。これから自分自身の生活を見直してみます。

◆これからの音楽イベントについて

3月の音を楽しむ集いはお休みさせていただきます。

（岡西英孝）

できます。4月からは、第4日曜日の午後1時からフルート・ピアノ・ギターの演奏会をやり、休憩を挟んで午後2時30分からフォークソングのコンサートを予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の流行の推移を見ながら決定したいと思っております。今後の予定はホームページでご確認ください。

また、3月17日に開催予定だった「とよのみさこドリームライブ」ですが、延期いたしました。楽しみにしていた皆様には大変申し訳ございません。延期後の開催日は未定ですが、開催日が決まり次第ホームページなどでお知らせいたします。現在お持ちのコンサートチケットは払い戻しをさせていただきます。払い戻しはトミ企画（豊野）まで電話連絡を（090-6688-8478）お願い致します。

新型コロナウイルス感染症予防と拡散防止のため、みなさまのご理解、ご協力をいただきますようお願い致します。

◆ご存じですか？

今回はイケビの広報活動について、少しご紹介したいと思います。薫風号で佐藤からもお知らせがありました。月に二、三回、南魚沼市女子力観光プロモーションチームの方からご協力いただき、ブログを書いております。展示会の案内やイベント情報など、盛りだくさんの内容です。また、毎月第一月曜の13時27分、FM雪国さんの番組内で生放送のCMにも出演し、イケビスタッフのリレー形式で旬の情報をお届けしています。生放送ということもあり、何回やっても緊張（私だけ）してしまいますが、毎回、F雪アナウンサーの山崎さんと楽しくお話をさせていたでています。

新年度から、イケビのHPも、より分かり易く、情報がギュッと詰まったものにして、とバージョンアップをする予定です。併せて、

企画展のチラシやポスター、イベント関連のチラシなどは変わらず受付に置いてありますので、お立ち寄りの際は、お持ちください。

◆幻となった錯覚すべり台

この冬の少雪は地元の古老も初めて経験する異常気象で、八海山麓スキー場で披露するはずだった「雪の錯覚すべり台」はあえなく制作を断念。ならばと、地元の大工さんをお願いして急遽「木製の錯覚すべり台」に変更して完成したものの、新型コロナウイルスの感染拡大でスキー場の感謝祭が中止となったため、楽しみにしていた皆さんにお見せできず、とても残念でした。

しかし、せつかく苦労して作った作品なので、制作した木製すべり台は分解・解体のうえ保管しておきます。近隣の学校から要望があれば、軽トラックで運んで体育館などに設置し、子どもたちに錯視の不思議な世界を体感してもらいたいと考えています。すべり台の大きさはタテ5.5m×ヨコ5.5m。高さ4.1mから35度の角度で見下ろすと写真のように見えます。ボールをころがすと、なんと上にもぼつていきますよ。

（高橋良一）



八海山麓スキー場の勤労者体育館に設置した「木製の錯覚すべり台」。出前披露するので、お問い合わせください。



## 池田記念美術館

# 2020年度 美術展覧会



### ① <sup>えがみ</sup>絵紙ワンダーランド—<sup>ひな</sup>小千谷の雛まつり—

■ 4月11日(土)～5月24日(日)

浮世絵、特に多色刷りの木版画である錦絵のことを小千谷では古くから「絵紙」といって、雛まつりのときに雛人形と一緒に飾る風習があり、昨年6月には、市の民俗文化財に指定されました。今回の展覧会では、絵紙の風習を再現するとともに、様々な楽しみ方や、浮世絵コレクションの展示を通して、小千谷の町衆が伝承してきた絵紙文化を紹介します。

### ② 日本雑誌協会スポーツ報道写真展

#### 平成アスリート戦記

—令和の夜明け、そして東京2020へ—

■ 5月30日(土)～7月13日(月)

東京2020オリンピック・パラリンピック大会が目前に迫る中、平成時代に開催されたオリンピック大会(1992年のバルセロナ大会から2018年の冬季大会まで)で活躍した日本人アスリートの姿を、日本雑誌協会派遣のカメラマンが追った報道写真展です。歴史を振り返りながら、今年の東京大会を応援します。

### ③ 第21回 八海山夢展

■ 7月18日(土)～8月31日(月)

地元の美術愛好家を中心に、絵画・書道・写真・水石・工芸の5部門で約100点の作品を展示します。今回で21回目となり、イケビの定番として定着した人気の展覧会です。出展者との交流を図る恒例のイベント「美のツボ」も開催し、子どもから大人まで楽しめるよう企画します。

### ④ [同時開催] 第3回 八海山ジュニア展

■ 7月18日(土)～8月31日(月)

「八海山夢展」の期間に合わせて一昨年から始めた企画展です。令和元年度新潟県ジュニア美術展覧会と新潟県中越教育美術展に入賞した南魚沼市内の児童生徒の作品を展示します。

### ⑤ 秋元貴美子写真展—都市と自然のエレメンツ—

■ 9月5日(土)～10月4日(日)

写真家として、また日本大学芸術学部写真学科教授として活躍する秋元貴美子氏。独特の視点で都市風景や自然のエレメンツ(地水火風空)に着目し、個性豊かな写真世界を表現し続けています。近年の写

真活動の集大成となる個展です。秋元氏は高校生の写真教育と写真活動について研究しながら、高校写真のサポーターとしても活動しています。

### ⑥ 第4回 八色の森の美術展

#### + 八色の森の子ども絵画展 2020

■ 10月10日(土)～11月29日(日)

今年のテーマは「かたちになる力」です。全国各地から現代アートの作家30人以上が出品し、地元の児童生徒の作品と一緒に美術館全体に共同展示するという画期的な試みと、基調講演・シンポジウム・ワークショップなど多彩な関連イベントによって、各方面から高く評価されている美術展です。4年連続の開催となり、アートの力で魚沼地域と連携します。

### ⑦ 池田記念美術館 所蔵品展

■ 12月5日(土)～12月22日(火)

当館が所蔵する作品を趣向を変えて紹介します。普段展示していないスポーツ関係資料や絵画コレクションなど、池田記念美術館の多彩な魅力をアピールする展覧会です。

### ⑧ [同時開催] 藪内正幸 動物画展

■ 12月5日(土)～12月22日(火)

動物画家として絵本、図鑑、挿絵、広告などの世界で活躍した藪内正幸(1940～2000)の原画を中心に、山梨県北杜市白州町にある日本で唯一の動物画美術館「藪内正幸美術館」の所蔵品を展示。動物への愛情が伝わってくる作品展です。開設10年目を迎えた浦佐認定こども園の主催で開催します。

### ⑨ 第65回 南魚沼郡市児童生徒美術展

■ 1月7日(木)～1月19日(火)

南魚沼市及び湯沢町の子どもたちの作品約500点を展示。子どもたちの創作意欲が「いきいき」と伝わってくる展覧会です。作品解説会も開催。家族で来館していただけるよう期間中は入館無料となります。

### ⑩ 魚沼ベストショット展 Part X

■ 1月23日(土)～3月8日(月)

県内外から約50人の参加者と特別参加の高校生が、魚沼地域の変化に富んだ美しい自然・風景や暮らしなどを撮影した自慢のベストショットを出展する展

覧会です。今回で10回目を迎え、魚沼からのメッセージをより広く発信することを目指します。

## ⑪第4回 錯覚展

■1月23日(土)～3月30日(火)

世界ベスト錯覚コンテストで3度優勝の錯視研究の第一人者、明治大学特別教授の杉原厚吉先生の「だまし絵立体」「不可能モーション立体」「変身立体」など、実際とは違うように見えてしまう作品を、新作を中心に展示します。併せて3月には、八海山麓スキー場で「雪の錯覚すべり台」を披露します。

## ⑫第2回 ふれる かんじる たのしい美術展

■3月13日(土)～4月19日(月)

2019年秋に国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭にいがた大会と連携して、新潟県内を中心に32人の作家が参加した「ふれる かんじる 楽しい美術展」を引き継ぎ、障害のある人もない人も、芸術作品に直接ふれたり、さわったりできる美術展です。

### 「八色の森の子ども絵画展2020」作品募集

[募集対象] 小学校・特別支援学校の児童  
※学校からの一括応募も歓迎します。

[募集作品(テーマ)]

抽象絵画に挑戦しよう!

(あなたが今まで描いたことのない、あなただけの絵)

[応募について]

●四切り画用紙サイズ(38cm×54cm)以下、厚み3cm以内

●応募作品は未発表のものに限ります

●作品は期間中、館内に展示します

[応募締切] 2020年9月18日 ※応相談(担当:高橋)

### 《常設展示》

#### ①小泉八雲文学資料室

■小泉八雲に関する国内屈指のコレクション。

#### ②スポーツ文化展示室

■野球、相撲、オリンピックなどの資料を展示。

#### ③スポーツカードの展示

■「ベースボールカード」などを随時、展示。

### 池田記念美術館の年間パスポート(個人)!

料金3,000円で発行日から1年間有効。有効期間中に開催される全ての展覧会と常設展が観覧できます。特典として、①入館招待券3枚、②いけばCaféで利用できるドリンクチケット2枚をプレゼントいたします。

### 池田記念美術館の年間パスポート(法人)!

一口10,000円で発行日から1年間有効。有効期間中に開催される全ての展覧会と常設展が観覧できます(5名様まで)。特典として、①入館招待券10枚、②企画展ごとに観覧券4枚、③いけばCaféで利用できるドリンクチケット10枚をプレゼント。

### 《援助事業》

池田記念美術館を運営する公益財団法人池田記念スポーツ文化財団では、新潟県におけるスポーツと文化の発展に寄与することを目的として、以下の補助金対象事業を公募いたします。

#### ①環日本海沿岸諸国とのスポーツ国際交流援助事業

[援助内容] 公募により、環日本海沿岸諸国とのスポーツ国際交流事業に対して援助します(1件10万円、2件以内)。

[応募締切] 2020年9月30日

#### ②国際的なスポーツの学術的研究に対する援助事業

[援助内容] 公募により、国際的なスポーツの学術的研究に対して援助します(1件10万円)。

[応募締切] 2020年10月31日

[応募方法] 当財団のホームページから応募書類をダウンロードし、必要事項を記入して提出。郵送またはメールで受け付けます。 <http://www.ikedart.jp>

[選考方法] 選考委員会の審議を経て決定します。選考にあたっては、必要に応じてヒヤリングを行う場合があります。

### 《イベント情報》

#### ①一箱古本市@池田記念美術館〈初夏篇〉

■7月予定

美術館のエントランスホールを舞台に、古本出展者が一人一箱のワイン箱に書店名をつけて、店主選りすぐりの古本を販売。たくさんのお客が集まります。

#### ②一箱古本市@池田記念美術館〈厳冬篇〉

■2021年1月予定

冬景色を楽しみながら、お気に入りの本を探そう!

#### ③真冬のクラフトマーケット「雪見展」

■2021年1月10日(日)～1月11日(月・祝)

毎回2,000人以上の来館者で賑わう新年の一大イベントです。今回で7回目の開催となります。手仕事の展示販売、ワークショップ、リラクゼーションコーナー、美味しい食品コーナーなど多彩なショップが大集合します。どんなショップが登場するか!? 楽しみにお待ちください。両日とも入館無料です。

### BBM スポーツカードショー

#### ①BBM スポーツカードショー 2020 春の陣

■2020年4月5日(日) 予定

#### ②BBM スポーツカードショー 2020 秋の陣

■2020年11月中旬予定

#### ③BBM スポーツカードショー 2021 冬の陣

■2021年1月中旬予定

初めての画集

井口 優

手漉きの大沢和紙を張ったキャンバスを担ぎ、八海山に登り、尾瀬を歩き、モンゴルの大草原やアルタイ山脈の山々を描いています。山に登り好きな絵を描かせてもらっているのも、八海山の扉が開いたことによる、楽しい出逢いと大勢の方々のご理解とご協力のおかげであります。

この度、池田記念美術館において10年振り3回目の絵画展を開催させていただき、大変ありがとうございます。

また、今回の個展に合わせて、一山と大草原に魅せられて―をテーマに、初めての画集を刊行することができました。ご高覧のうえ、厳しい批評をいただければ幸いです。

個展及び画集の発刊につきまして、多大なるご協力を頂きました池田記念美術館始め、新潟県モンゴル国名誉領事館、新潟県モンゴル交流協会、東京やまと会、八海醸造株式会社各位と、大勢の収蔵者の方々にあらためて心から厚く御礼申し上げます。



井口優氏の画集『山と大草原に魅せられて』は美術館で販売しております。  
(税込み2500円)

池田記念美術館 展覧会・イベント情報

■井口優絵画展

―山と大草原に魅せられて 八海山と尾瀬、モンゴルを描く―

◎1階企画展示室、1階多目的ホール ◎期間：3月6日(金)～4月6日(月)

1945年、現在の南魚沼市に生まれた井口優氏は手漉きの大沢和紙を何枚も張ったキャンバスに、八海山、尾瀬の山岳風景やモンゴルの大草原を描き続けています。和紙に絵具を幾層にも重ねた油彩画のほか、モンゴルでのスケッチ、17歳当時の自画像など、約70点を展示中です。今回、井口氏は絵画展開催にあたって画集を刊行し、その出来映えが大好評です。

■〈次回展覧会〉<sup>えがみ</sup>絵紙ワンダーランド―小千谷の雛まつり―

◎1階企画展示室、2階展示室Iほか ◎期間：4月11日(土)～5月24日(日)

小千谷の商家などでは、多色刷りの浮世絵版画(錦絵)のことを古くから「絵紙」といって、雛まつりのときに雛人形と一緒に飾るという風習が伝承されてきました。今回の展覧会では、小千谷の不思議な雛まつり世界を再現し、絵紙の楽しみ方を紹介するとともに、小千谷市所蔵の浮世絵コレクションも展示します。

【ギャラリートーク】4月11日 14時～ 講師：鈴木俊幸氏(中央大学教授)

【小千谷絵紙保存会の絵紙展ガイド】4月25日、5月3日・5日・16日・24日

① 10:30 ② 11:30 ③ 13:30 ④ 14:30 ※所要時間 20分

【消しゴムはんこで浮世絵体験】4月25日、5月3日・5日・16日・24日

① 10:00～12:00 ② 13:00～15:00

【みんふうざ おぢやしき騒ぎ】4月25日、5月3日 14:00～

小千谷の小唄や江戸端唄でお座敷の雰囲気を楽しもう。

【投扇興遊び】4月25日、5月3日 ① 10:00～12:00 ② 13:00～15:00

お座敷遊びの「投扇興」を体験してみましょう。

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」※毎月第4日曜日、入場無料

4月26日(日) 13:00～ 月例音楽会(フルート、ピアノ、ギター)

14:30～ フォークソングの日

※新型コロナウイルスの感染予防のためイベントを中止あるいは延期する場合がありますので、事前に美術館までお問い合わせください。



小千谷の雛まつり風景

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)  
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815  
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)  
【入館料】一般 500円 高校生以下無料  
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【4月、5月の休館日】

※4月1日、4月7日～10日、15日、22日、30日  
5月7日、13日、20日、27日

※4月29日(水)、5月6日(水)は開館します。

※4月30日(木)、5月7日(木)は振替で休館します。